

令和4年度津山・英田圏域地域医療構想調整会議（第1回）議事録概要

日時：令和4年6月9日（木）

18:30～20:10

場所：津山保健センターホール
（オンライン併用）

1 開会

保健所長挨拶

2 議題

（1）議長選出及び副議長指名

議長：宮本 亨 委員（津山市医師会長）

副議長：塩路 康信 委員（美作市医師会長）

林 同輔 委員（津山中央病院長）

藤本 宗平 委員（芳野病院理事長）

（2）国・県の動向（岡山県医療推進課説明）

資料1～3参照

（3）津山・英田圏域の現状

○津山・英田圏域の現状、令和3年度病床機能報告について（事務局説明）

資料4参照

○新型コロナウイルス感染症対応に係る報告（保健所長説明）

資料4-1参照

（4）質疑応答・意見交換

【医師の働き方改革について】

（副議長）

2024年4月に医師の時間外労働の時間の規制が法律で決められ、本格的に始まる。医師の業務は他の職種と異なり、患者さんの状態に応じてどうしても時間外をせざるを得ない業務となる。

A～Cの水準に分類され、時間外労働の上限が決められており、過重労働による健康被害を防ぐため今回の改訂となる。

宿日直許可を労働基準監督署へ申し入れ、許可が得られれば、勤務時間に含まなくても良くなる。一つの病院だけの残業ではなく、他の病院の勤務時間も含まれ、大学病院では応援医師を派遣しており、該当する医師が多い。

今後、地域医療を守るためにも、当直医の確保や宿日直許可を得ることは重要となり、各病院で医療の水準を確認し取り組んでもらいたい。

【公立病院の経営強化への取組について】

※医療機関の経営に関する情報等を扱うため非公開とする。

(オブザーバー)

津山・英田圏域で病診一体となりコロナに対応してきたことに関して改めて敬意を表したい。基本的に国の方針としてみれば、機能分化と連携の推進強化が軸となる。医師の働き方改革や公立病院の経営強化を考えながら、特に津山・英田地域の医師の高齢化の問題は大きい。患者さんの医療ニーズを考え、きちんと成果を出して議論を進めていくべきである。

県内で最初に津山・英田圏域調整会議を開催され、リスタートを切ってもらい非常にありがたい。今後、皆さんでディスカッションし、医療提供体制の構築をするようお願いしたい。

3 閉会

次回 10 月開催予定。